

図書だより

2018年 5月号
三島高等学校 図書委員会
(担当 森谷 秀祐 笹本 真喜栄)

My Favorite Books

今回は、鎌村 浩一郎 先生です！

Q簡単な自己紹介をお願いします。

1960年喜多郡内子町生まれです。数学科の教員として、八幡浜、松山、西条、今治、新居浜から再び今治に戻り、この4月からは三島高校に勤めることになりました。私の移動ベクトルはおおむね東向きようです。

将棋や囲碁が好きで、関連するニュースを見たり、たまに月刊誌を買って読んだりしています。今後の若手の活躍を期待しています。数学との縁も半世紀近くになります。一時は数学が分からなくて躓いたこともあります。現在は何とか復帰でき、オイラーの公式を終えて、ガロアの理論をゆっくりと進んでいるところです。

Q学生時代に感銘を受けた本、皆に読んでほしい本を教えてください。

私の読書体験は、「名探偵ホームズ」「怪盗ルパン」「星新一のショート・ショート」という当時の定番から始まりました。その後高校や大学では理系に進み、自然科学系(数学、生命学、宇宙論、相対性理論関連)の本を読んで、知識を増やし思考を深めることができました。教員になってからは車で通勤していた時期もあり、行き帰りの時間に文庫本(宮部みゆき、伊坂幸太郎、東野圭吾などの小説)を次々に読みました。今は目が疲れやすく、あまり多く読めないのが残念です。

さて、大学時代には『ゲーテル、エッシャー、バウハ あるいは不思議の環』ホフスタッター著(白揚社)に出会い、感銘を受けました。世の中には本当に天才がいるのだと、気付かされました。

Qみなさんに読んでほしい本を教えてください。

『君たちはどう生きるか』吉野 源三郎 著……主人公の生き方に共感できる。時代を超えた作品。
『16歳の教科書』7人の特別講師 著……なぜ学び、なにを学ぶのかの答が見つかると思います。
『受験脳の作り方』池谷 裕二 著……脳科学で考える効率的な学習法。覚えると忘れるとの狭間で。
『決断力』羽生 善治 著……情報は「選ぶ」より「いかに捨てるか」。決断は単純で簡単な方法で。
『数学に恋したくなる話』秋山 仁・松永 清子 著……数学の魅力と不思議が盛りだくさん。面白い。
『世にも美しい数学入門』藤原 正彦・小川 洋子 著……数学が美しいとは。美しいほど役に立つ。



Q三高生に一言！

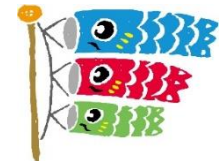
十代は感受性が豊かで、人間的な成長が著しい時期です。高校時代に自分の限界に挑戦してほしい。アレクサンダー・ロックハートの『自分を磨く方法』という本の中に「サーカスの象」の話があります。サーカスの象は子どものころ、鎖で杭につながれて毎日を過ごす。まだ小さいのでたいした力がなく、杭を引っっこ抜くことができない。そして象は大きくなってからも、その思い込みにとらわれ続ける。大きな象にとって、杭を引っっこ抜くくらいはやすいはずだ。しかし、象は「自分にはたいした力がない」と思い込んでいるから、何もせずにじっとしている。という話です。

自分で可能性を閉ざしていませんか。どうせ自分にはできないと思い込んで、諦めてはいませんか。自分自身ですら気が付いていない能力を花開かせてください。

鎌村先生、ありがとうございました！！



新着図書



魔力の胎動 著：東野圭吾

自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な“力”はいったい何なのか——。彼女によって、悩める人たちが救われて行く……。東野圭吾が価値観を覆した衝撃のミステリ『ラプラスの魔女』の前日譚。



あやし草紙 著：宮部 みゆき

亡者を起こすという“もんも声”を持った女中が、大名家のもの言わぬ姫の付き人になってその理由を突き止める「だんまり姫」。屋敷の奥に封じられた面の監視役として雇われた女中の告白「面の家」。百両という破格で写本を請け負った男の数奇な運命が語られる表題作に、三島屋の長男・伊一郎が幼い頃に遭遇した椿事「金目の猫」などを加えた選りぬき珠玉の全五篇！人の弱さ苦しさに寄り添い、心の澱を浄め流す極上の物語!!!



その他の新着図書

- *デートクレンジング 著：柚木麻子
- *もうひとつの命 著：入間人間
- *そして、バトンは渡された 著：瀬尾まいこ
- *刀語 第3話 著：西尾維新
- *E判定からの大逆転勉強法 著：南国流宗家
- *君は月夜に光り輝く 著：佐野徹夜
- *僕はロボットごしの君に恋をする 著：山田悠介
- *さよならバイバイ、大好きだったよ 著：世紀末